

平成15年度第2回和光市文化財保護委員会会議要録

日時 平成16年3月31日(火)午後1:30~午後2:30

場所 和光市役所 4階 404会議室

出席者 委員 委員長 石山利和

田中明、新坂信昭、川俣作子、柳下稔、副島元子

(欠席者 鈴木辰彦、山田利久、富岡幸男)

事務局 荒井経、河本賢一、生涯学習課 榎本俊明、柳下昇、鈴木一郎、上原健二

傍聴者 0名

教育長 昨年度は、旧富岡家住宅の保存活用計画について答申をいただき、今年度はその答申によって基本設計と擁壁工事を行いました。今後ともよろしくお願いたします。

○委員長 年度末ではありますが、15年度の報告、16年度の事業案がありますのでよろしく願います。それでは、会議次第によって進めます。議事1の平成15年度事業報告を事務局から願います。

○事務局 (1)の文化財保護啓発事業を会議次第に基づき ~ まで読み上げる。

○委員長 今までの事柄で質問があれば願います。

○事務局 補足として古民家の答申や市民からの意見がありまして、湧き水を利用した池を設計に加え作りました。

○委員長 池の湧き水の状況はいかがですか。

○事務局 こんこんと湧き出る水でなく、しみ出してくるような湧き水です。今後水位がどのようになるかは不明です。

○D委員 古民家の建ちはじめるのはいつ頃ですか。

○事務局 古民家本体の工事は、平成16年度中着工予定です。擁壁工事等の周辺整備が進んでからとなりますが来年度中に着手したいです。

○C委員 整地などが終わってから当委員会で現地視察ができますか。

○事務局 16年度でも各工事等がありますが、時期を見て視察は考えております。

○委員長 それでは、16年度の早い内に視察の手配を願います。

次を願います。

○事務局 (2)埋蔵文化財調査を会議次第に基づき説明。

○委員長 遺跡の調査報告書がこの様にできあがっていますが、この本の中で何か特別な物、重要な事項などがあれば説明して下さい。

○事務局 『吹上遺跡(第3次)』の巻頭カラーの貝塚がこの遺跡では新たに発見された縄文前期の貝塚です。また、『午王山遺跡(第7次)』では、非常に珍しい銅鐸形土製品が出土し、現在富士見市の水子貝塚資料館の特別展に貸し出し展示中です。

○C委員 将来的には、和光市で出土した物を展示できる施設の予定とかは、考えているのでしょうか。

○事務局 現在は、市庁舎1階ロビーと中央公民館1階ロビーのガラスケース内に一部展示しています。資料館等については、第3次総合振興計画内には、資料館建設の項目がありますが具体的な計

画には入っていません。今現在は、古民家復元計画が具体的でそちらが進んでいます。

- 委員長 それでは、古民家を早く復元するよう努力して下さい。
- 事務局 2平成16年度事業計画(案)を会議次第に基づき説明。
- 委員長 何か質問はありますか。
- C委員 文化財保存庫の燻蒸消毒について、このごろは、環境のことも考え、よそではあまりしないと聞いたのですが。
- 事務局 よその、いくつかの資料館や博物館ですと燻蒸消毒を隔年にしたり、専門の燻蒸室があるところでは新規の受け入れ資料のみを小規模消毒することにより建物全体の燻蒸消毒を行わないところもあります。和光市の文化財保存庫の場合、職員の常駐管理ができないため、だんご虫などの昆虫の侵入が見られることから、毎年の燻蒸消毒については必要ということで行っています。
- C委員 そういえば、入り口のシャッターは密閉できていませんものね。
- 事務局 はい、シャッター下部に目張りなどをしてはいますが、構造上密閉できません。この様な、燻蒸消毒が必要な状況の中で、和光市ではISO14001に伴う環境方針もありますので、3年前からフロンを含まず、できるだけ地球に優しい薬剤に切り換えております。
- 委員長 16年度事業に古民家復元工事がありますが、16年単年度で完成でしょうか。
- 事務局 16年度は、北側擁壁を工事して、擁壁が建ち上がった後に古民家工事に着手しますので、基礎工事程度になると思われれます。古民家復元工事は16・17年度継続事業となります。建物完成は17年度末で18年度オープンを予定しております。
- 委員長 古民家の復元にはどれくらい費用がかかるのですか。
- 事務局 これから、設計をしないと正確にはわかりませんが、他の復元民家と比較検討しますと、おおよそ古民家のみで、7千万円程度と考えられます。
- D委員 この、文化財保護の9千7百21万5千円の中にその金額が入っているのですか。
- 事務局 全部は入っていません。16・17年度の継続事業ですが、予算は16年度分、17年度分と分かれます。こちらは16年度分だけです。また古民家だけでなく、他の擁壁工事なども含まれております。
- 委員長 中央公民館のガラスケースに、ささら獅子舞の頭が飾ってありますが、窓辺すぎて光が入るので別の場所が良いのではないのでしょうか。
- 事務局 移動は可能ですので、中央公民館と調整して場所を検討いたします。
- 委員長 遺跡の発掘調査報告書は、何部印刷して、どこへ配付しているのですか。
- 事務局 350部印刷しています。配付先は、文化庁、県教育委員会、県立博物館・資料館、県立図書館、県内市町村教育委員会、関係資料館・研究機関、市内小中学校などで、250～270部の配付となります。
- 委員長 他市はどのような文化財を指定しているのかが、わかる資料があれば、次回でも事務局の方で用意して欲しいです。
- 事務局 はい、わかりました。
- A委員 他に質問がなければ、これで終了いたします。